

一般国道115号 相馬福島道路(霊山～福島)

桑折高架橋(仮称)着工式 開催状況

■ 概要

一般国道115号相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの高規格幹線道路(自動車専用道路)であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクト(復興支援道路)として位置付けられています。

この度、相馬福島道路において最長となる桑折高架橋(仮称)L=1,218mの下部工着手にあたり桑折町長をはじめ地域の方々をお招きして着工式を執り行いました。

当日は安全祈願の後、川瀧東北地方整備局長と高橋桑折町町長に杭打機の施工開始スイッチを押していただき工事が無事着工いたしました。

■ 開催状況

開催日時：平成28年5月16日(月)9:00～10:00

開催場所：福島県伊達郡桑折町字東向田 地内

参加者：桑折町長、地元代表者、工事関係者 約60名



川瀧東北地方整備局長挨拶



高橋桑折町長祝辞



石井福島河川国道事務所長事業説明



川瀧局長と高橋町長 着工を祝い握手